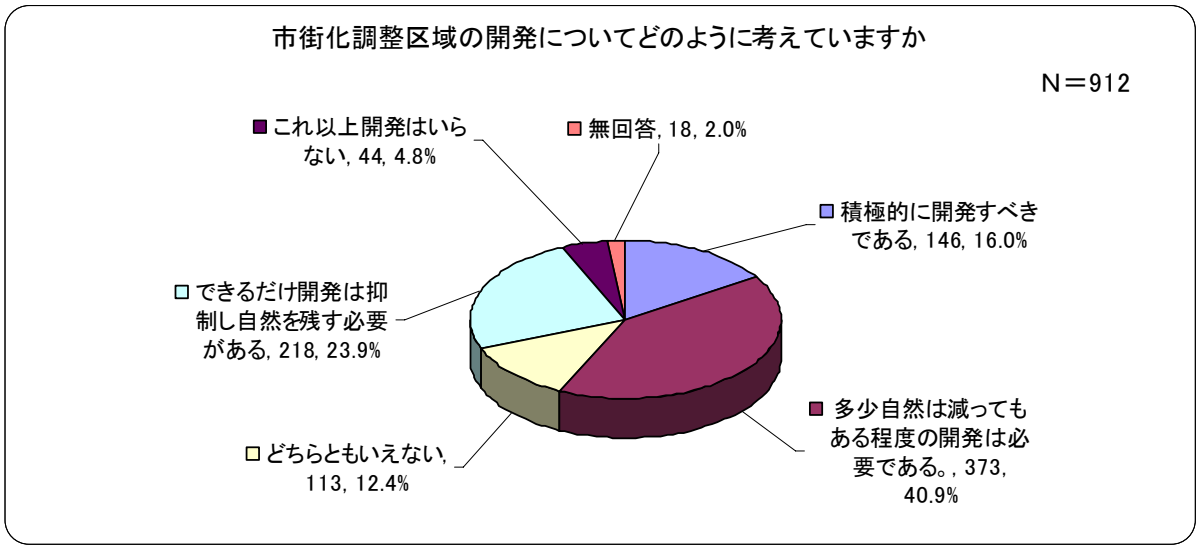
土地利用についておたずねします。

問６　町内の市街化調整区域は、原則的に開発を抑制し、宅地化できない区域となっています。あなたは、この区域の開発について、どのようにお考えですか。（答えは１つ）

問６の質問に対しては、「多少自然は減ってもある程度の開発は必要である」と回答した方が 40.9%と一番多く、「積極的に開発すべきである」と答えた 16.0%の回答者を合計すると 56.9%と過半数を上回る結果となった。しかしながら、「できるだけ開発は抑制し自然を残す必要がある」と回答した方も多く 23.9%であった。

前回調査との比較では、今回の調査では「積極的に開発すべきである」、「多少自然は減ってもある程度の開発は必要である」と回答した方が 5.7%増加した反面、「できるだけ開発は抑制し自然を残す必要がある」、「これ以上開発はいらない」と回答した方が 4.3%減少している。若干ではあるが、開発志向の傾向があると思われる。

項　　目	2011 調査		2008 調査	前回調査との対比
	実数（人）	構成比	実数（人）	
1　積極的に開発すべきである	146	16.0%	132	110.6%
2　多少自然は減ってもある程度の開発は必要である	373	40.9%	340	109.7%
3　どちらともいえない	113	12.4%	110	102.7%
4　できるだけ開発は抑制し自然を残す必要がある	218	23.9%	243	89.7%
5　これ以上開発はいらない	44	4.8%	61	72.1%
無回答	18	2.0%	36	50.0%
合計	912	100.0%	922	98.9%



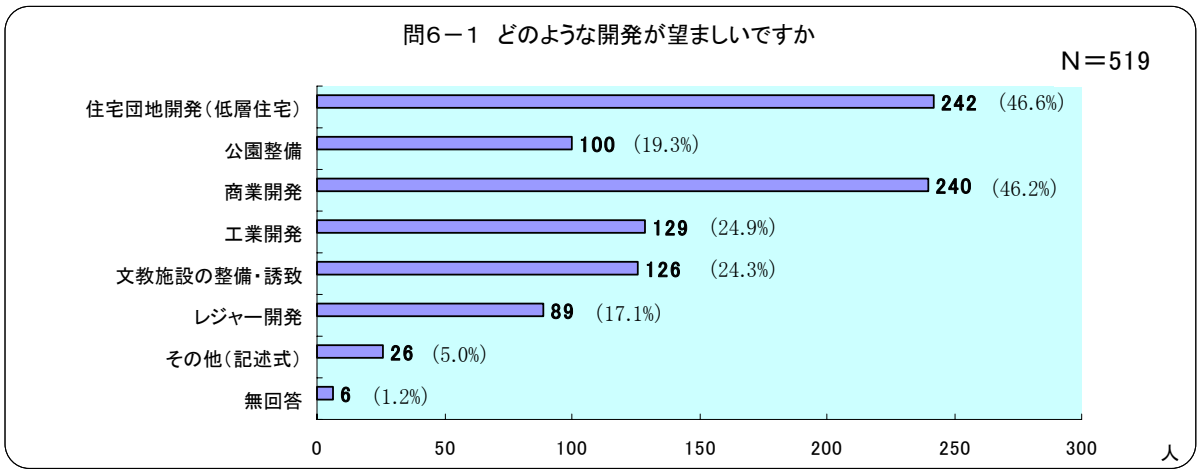
問６－１　どのような開発が望ましいですか。（主なものを２つまで）

問６で「積極的に開発すべきである」、「多少自然は減ってもある程度の開発は必要である」と回答した 519 人に「どのような開発が望ましいですか」と質問したところ、複数回答であるが、「住宅団地の開発」と回答する方が一番多く 46.6%で、次いで「商業開発」と回答する方が 46.2%であった。

前回調査との比較では、「住宅団地開発（低層住宅）」、「文教施設の整備・誘致」が増加する結果となった。

項　　目	2011 調査		2008 調査	前回調査との対比
	実数（人）	構成比	実数（人）	
1　住宅団地開発（低層住宅）	242	46.6%	184	131.5%
2　公園整備	100	19.3%	104	96.2%
3　商業開発	240	46.2%	214	112.1%
4　工業開発	129	24.9%	133	97.0%
5　文教施設の整備･誘致	126	24.3%	101	124.8%
6　レジャー開発	89	17.1%	90	98.9%
7　その他（記述式）	26	5.0%	12	216.7%
無回答	6	1.2%	16	37.5%
合計	958(519)	184.6%	854(472)	112.2%

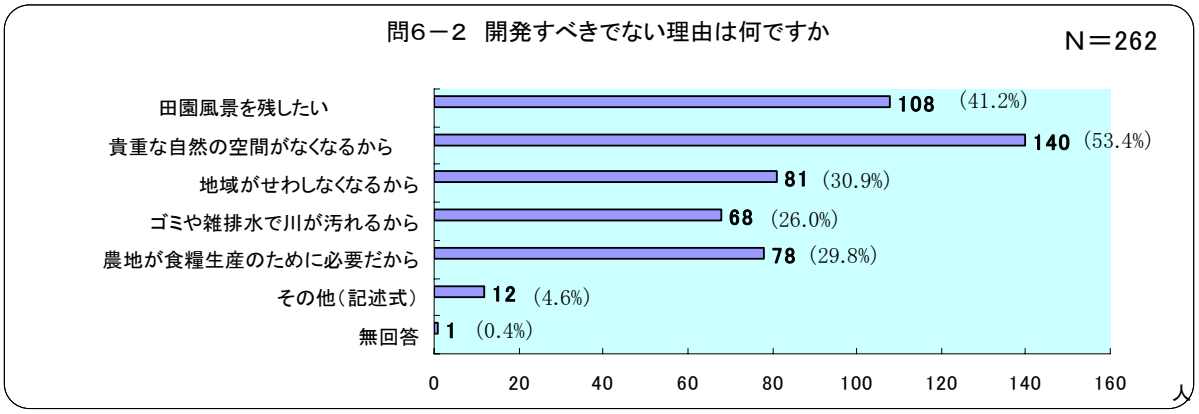
（　）内は回答者数



問６－２　開発すべきでない理由は何ですか。（主なものを２つまで）

問６で「これ以上開発はいらない」、「できるだけ開発は抑制し自然を残す必要がある」と回答した 262 人にその理由を質問したところ、複数回答であるが、「貴重な自然の空間が失われるから」と回答した方が一番多く 53.4%で、次いで、41.2%の方が「田園風景を残したい」と回答し、「地域ののどかさが失われる」、「農地が食糧生産のため必要である」と回答した方も 15%を越えるなど比較的多かった。

前回調査との比較では、大きな変動は見られなかった。

項　　目	2011 調査		2008 調査	前回調査との対比
	実数（人）	構成比	実数（人）	
1　田園風景を残したいから	108	41.2%	120	90.0%
2　貴重な自然の空間が失われるから	140	53.4%	131	106.9%
3　地域ののどかさが失われるから	81	30.9%	88	92.0%
4　ゴミや雑排水で川が汚れるから	68	26.0%	75	90.7%
5　農地が食糧生産のために必要だから	78	29.8%	129	60.5%
6　その他（記述式）	12	4.6%	6	200.0%
無回答	1	0.4%	8	12.5%
合計	488(262)	186.3%	557(304)	84.6%

（　）内は回答者数